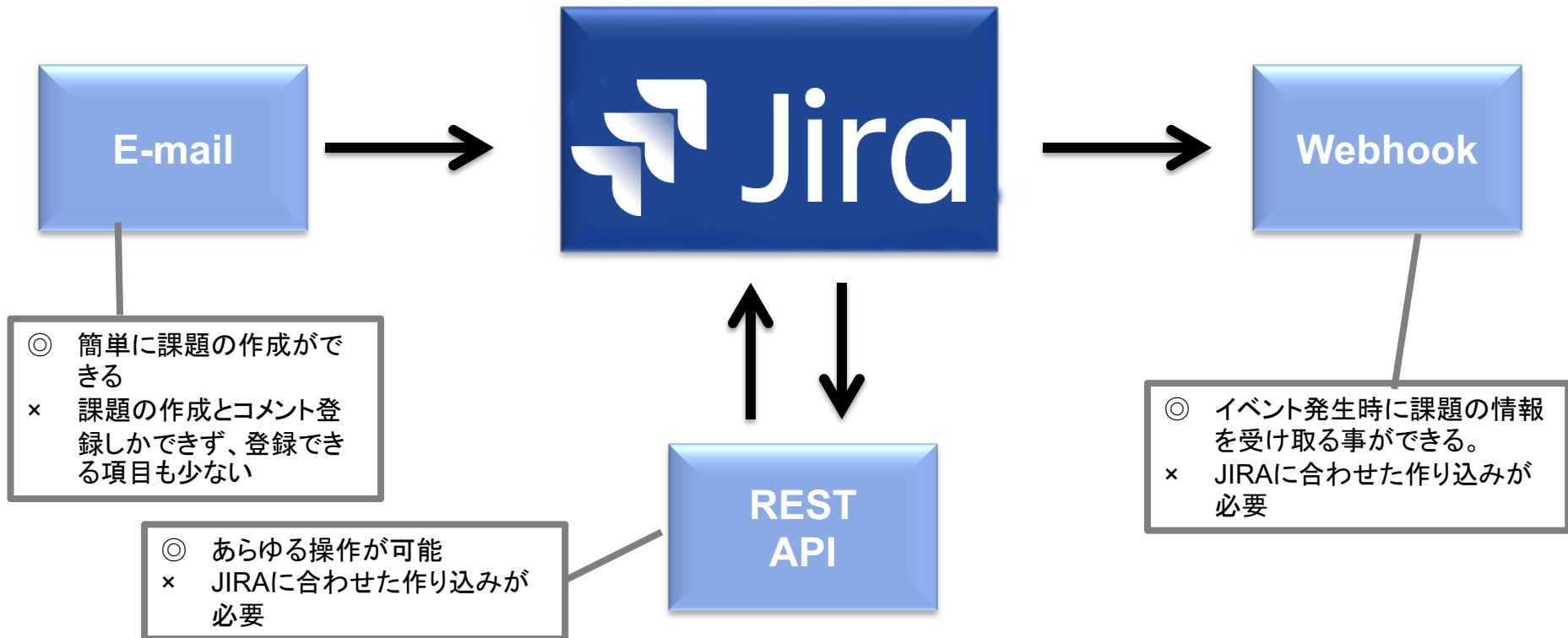


# Jiraと他システム連携について

# Jiraのインタフェース

Jiraにはいくつかのインタフェースが有ります。これらのインタフェースを利用する事により、他システムとの連携を実施することができます。



# E-mailの利用

---

## ■ メール・ハンドラーを定義

- Jiraの管理画面にて、メールハンドラーを定義する事で利用します。
- 特定のメールアドレスにて受信したメールを、特定プロジェクトの課題として作成します。

## ■ E-mailによる作成される課題の内容

- 以下の内容のメールが作成されます。
  - 下記以外の項目を設定する事はできません。

Jira項目	設定
要約	Subject
報告者	From アドレスに該当するユーザー
説明	メール本文
上記以外	システムデフォルト値が設定される

## ■ E-mailによるコメント

- メール Subject に 既存の課題IDが含まれている場合、メール本文が課題のコメントになります。

# REST API(1)

---

## ■ Jiraのあらゆる操作を実施できます。

- 課題の作成、更新、トランジション（ワークフローアクションの実行）  
ユーザーの登録、プロジェクトの作成など

## ■ 基本的にプログラムが必要

- 利用するためにはプログラムが必要ですが、一般的なフォーマットなのでライブラリーは用意されています。
  - Java の jersey, PHPの Guzzle など
- Linux の curl コマンドで REST APIを利用する事もできます。
- Jira REST API ドキュメント
  - <https://developer.atlassian.com/jiradev/jira-apis/jira-rest-apis>

## ■ 利用例

- 他システムのデータをJIRAに登録し、ワークフローで処理する。
- レポート作成のためにJIRAのデータを取得する。

# REST API(2)

---

## ■ 課題作成の例

以下のjson形式のデータを POST メソッドで送信する事で課題を作成できます。  
(送信先 URL は <JIRA\_URL>/rest/api/2/issue/)

```
{
  "fields": {
    "project":
      {
        "key": "TEST"
      },
    "summary": "REST ye merry gentlemen.",
    "description": "Creating of an issue using project keys and issue type names using the REST API",
    "issuetype": {
      "name": "Bug"
    }
  }
}
```

## ■ 開発ツール: REST API Browser

- REST API の確認/テストを実施するためのツールです。
- <https://developer.atlassian.com/docs/developer-tools/using-the-rest-api-browser>

# Webhook

---

## ■ Webhook とは

特定のイベントが発生した時にJIRA課題の情報を特定のURLに送信します。受信側のシステムは、http プロトコルにて 課題のデータを json 形式にてデータを受け取り、処理を実施します。

## ■ 受信タイミングは？

- 課題の作成、更新、ワークフローアクションなど
- Webhook を実行する課題の種類は JQL (JIRA Query Language) での指定が可能ですので、特定の種類の課題のデータを送信する事が可能です。
- Jira 7 より、プロジェクトの作成、ユーザーの登録などの管理業務でも Webhook を利用できるようになりました。
- 詳細はマニュアルを参照

□ <https://confluence.atlassian.com/jira064/managing-webhooks-720411922.html>

## ■ 利用例

- Jiraを問題管理として利用し課題登録時にWebhookで別システムにデータを送信。受信システムはデータの種類によりパトランプを回す。
- Bamboo と連携してワークフロー・アクション時にビルドを実行する。

# WEBフックの利用例

---

## ■ Slackとの連携

Ricksoft はコミュニケーションツールとSlackの活用も推進しています。

Jiraの課題作成、ワークフローアクションなどの操作を Slack のチャットに登録する事ができます。



## ■ 設定方法

### ■ Slack とJiraを連携させる

- <https://get.slack.help/hc/ja/articles/218475657-Jira-と-Slack-を連携させる>

# まとめ

---

	簡単さ	できること	特徴
E-mail	簡単	課題作成、課題へのコメント	制限は有るが、簡単に利用できる。
REST API	作り込みが必要	JIRAのあらゆる操作	JIRAの操作を自動化する時に利用できる。
Webhook	作り込みが必要	イベント発生時にデータを受信できる	JIRAのイベント発生と同時に処理を実施したい時に利用できる。